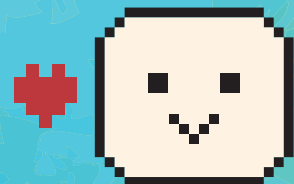


国際大会前に



聞いてみた

[自律型ロボットによる国際的ロボットコンテスト]

WRO 2025 Japan 決勝大会

Robo Mission エキスパート競技

シニア部門 決勝ラウンドにて全国3位!!

11月にシンガポールで行われる

国際大会に出場決定!

チーム名「TYTY」の由来は? ❖ ❖ ❖

「科学技術」の意味をもつ technology と「産出する、生む、もたらす」という意味の yield の頭文字をとって TY としました、と言えるカッコいいのかもしれませんが、実のところ、それぞれの苗字の頭文字です(笑)。土原の T と吉田の Y。「TY」だけだと少し短いので2つ重ねて「TYTY」です。

どのようなロボットを製作したの? ❖ ❖ ❖

簡単にいうと「一度にたくさんの物を運ぶロボット」です。現在は国際大会に向けて、ゼロから新ロボットを製作中です。大会前なので詳細までは言えませんが、「突発的な事象に対応できるロボット」を製作中です。

製作期間はどれくらい? ❖ ❖ ❖

1ヶ月くらいですかね。平均すると1日に3～4時間くらい作業をしていたかと思います。

製作期間中、楽しかった点や苦労した点は?

ロボット製作の方はすぐにうまくいきました。プログラミングはそれこそ何回失敗を繰り返したかわかりません。でもプログラミングは試行錯誤を繰り返していくものなので苦労だとは思っていません。

❖❖❖

土原サンハ3回目

吉田サンハ5回目ノ挑戦デ

ツカンダ国際大会!

ロボット製作の魅力は? ❖ ❖ ❖

自分の意図した通りの動きをしてくれるところです。(吉田さん)

ロボット製作に興味をもったきっかけは?

小学生のとき、学校で体験教室のチラシをもったのですが、それがきっかけです。(土原さん)

将来の夢はなんですか? ❖ ❖ ❖

今はまだ模索中ですが、今の経験がいかせるような道に進みたいと思います。

世界大会に向けた意気込みをどうぞ!

これからも油断せずに取り組みたいですね。(土原さん) 日本3位が世界1位を取るしかない。目指すはてっぺん!(吉田さん)

中高一貫理数コース高校2年生(5期生)



吉田 旭輝 さん

土原 匠真 さん

